

# 発展する中国の流通Ⅲ

## The Development of Retailing and Distribution System in China Ⅲ

世界的な不況のなかで中国経済の存在感はいっこうに衰えていない。それどころか世界経済回復の牽引車としての期待感を一身に集めている。「世界の工場」である生産部門と「世界の市場」である消費部門に架橋する流通部門は、1990年代以降大きく変貌した。市場経済化の推進役である国有企業改革が小売・卸売業でも進み、なかでも近代的な業態における小売企業の急成長が顕著となり、各国の有力外資との競争に果敢に挑んでいる。また、食品や生活用品・雑貨分野では地方を中心に自由市場や卸売市場の役割は依然として大きく、他方で、耐久消費財分野では家電量販店チェーンが成長し、自動車では系列フランチャイズ組織の整備が進んでいる。

法政大学イノベーション・マネジメント研究センターの研究プロジェクト「中国流通研究会」のメンバーが、昨年、一昨年に続く3回目の研究報告会を開催し、多様な「顔」を見せる中国の流通近代化について報告する。

※「中国流通研究会」のメンバーが、2009年3月に『発展する中国の流通』(矢作敏行・関根孝・鍾淑玲・畢滔滔著、白桃書房)を刊行しました。当日見本を展示いたしますので、ぜひお手にとってご覧ください。

### プログラム

※各報告は、報告40分・質疑10分の予定です。

- 14:00~14:05 【開会挨拶】 **司会** やはぎとしゆき 矢作敏行(法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長、経営学部教授)
- 14:05~14:55 【報告①】 **中国の流通近代化と外資参入のインパクト**  
しゅう しゅくれい 鍾 淑玲氏(東京工業大学大学院 社会理工学研究科経営工学専攻准教授)
- 14:55~15:45 【報告②】 **中国家電品流通の構造変化——国美と蘇寧**  
せきね たかし 関根 孝氏(専修大学商学部教授)
- 〈休憩〉
- 15:55~16:45 【報告③】 **中国乗用車市場におけるメーカーの販売チャネル政策——トヨタ自動車の合併事業を中心に**  
びい たおたお 畢 滔滔氏(敬愛大学経済学部准教授)
- 16:45~17:35 【報告④】 **まとめ：中国の流通と日本企業**  
やはぎとしゆき 矢作敏行(法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長、経営学部教授)

主催：法政大学イノベーション・マネジメント研究センター(RIIM)

- 日 時 2009年 7月 3日(金) 14:00~17:35
- 会 場 法政大学市ヶ谷キャンパス(富士見校舎) ホアソナード・タワー26階 スカイホール
- 参加費 無 料
- 定 員 先着100名(定員に達し次第締切)
- 使用言語 日本語
- 申込方法 氏名、所属、連絡先の郵便番号・住所・電話番号・FAX番号、E-mailアドレスを明記の上、FAXまたはE-mailで法政大学イノベーション・マネジメント研究センター宛にお申し込みください。締め切りは7月2日(木)です。  
※個人情報の扱いは厳重に管理しております。法政大学に関連するイベント開催等の通知を目的としており、それ以外の目的では使用していません。
- 申込先 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター  
FAX:03-3264-4690 E-mail:cbir@adm.hosei.ac.jp
- その他 お車でのご来場はご遠慮ください。



法政大学市ヶ谷キャンパス(富士見校舎)ホアソナード・タワー26階 スカイホール